**平成29年度　　助産師職能集会プログラム**

メインテーマ

「未来につなぐ助産ケア」

ねらい：　年々増加傾向にある特定妊婦、児童虐待、メンタルヘルスの不調をうかがわせ

　　　　る母たち。全ての女性と幼い子どもたちのライフサポーターとして、その背景を理解し、迅速にかつ丁寧な対応と判断ができる助産師の力量形成の一助とする。

　　　　「健やかな子どもたち」の育成は、健やかな未来社会の形成につながっている。

日　時：平成29年6月14日（水）　13：30　～　16：00

会　場：新潟グランドホテル　　波光の間

＜内容および日程＞

13：00　　受　付

13：30　　開　会

　　　　　　あいさつ

　　　　　　平成28年度事業報告及び平成29年度活動計画

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　助産師職能委員長　　小田　容子

　　　　　　新　旧　委員紹介

13：45　　講　演

演　題　「周産期のメンタルヘルスケア」

　　　　　　　　　　　　～　すべてのお母さんと子どもの幸せのために　～

　　　　　　講　師　新井　陽子　　北里大学看護学部　生涯発達看護学准教授

　　　　　　講師紹介

　　　　　　1992　北里大学看護学部卒　北里大学病院産科病棟勤務

　　　　　　2004　北里大学大学院で「産後うつ」の専門研究を手掛ける

　　　　　　2007　北里大大学院博士後期課程修了　　北里大学看護学部着任

　　　　　　　　　　臨床と教育、双方の現場で周産期メンタルヘルスに携わる

　　　　　　　　　　研究keyword：産後うつ、家族支援、育児支援、看護介入

　　　　　　日本周産期メンタルヘルス研究会理事

　　　　　　　「周産期に関与する他職種の会員から構成　分娩前後の女性のみならず乳幼児、配偶者という家族全体のメンタルヘルスを包括的に研究することを主旨として活動」

　　　　　　　助産師、看護師、保健師、家族相談士、看護学博士

15：15　　質疑応答

15：30　　グループワーク

　　　　　　　講演の感想、明日からの助産ケアに取り入れたいことなど。

16：00　　閉　会

参加費　　会員：無料　　非会員：１，０００円